

かけはし

Vol.94

2013年度

No.2

【ホームページアドレス】 <http://www.akunehp.com/>

阿久根市民病院は、地域医療の中核施設として人を大切に信頼される医療を目指します。



「自衛隊体験入隊研修(陸上自衛隊第八施設大隊・川内駐屯地)」

◆基本方針

1. 満足度の高い急性期高度医療の提供を目指します。
2. 十分な説明と納得による医療を心掛けます。
3. 「かかりつけ医」との密接な連携による医療を行います。
4. たゆまぬ向上心と学習により、より良い医療を目指します。
5. 公正で健全な運営を行います。

CONTENTS

*自衛隊体験入隊研修を終えて……………1	*6月、7月の出水郡医師会
*循環器科の紹介……………2	日曜祭日当番医……………6
*糖尿病と薬物療法について……………3	*病院ボランティア募集……………7
*リハビリの窓……………4	*患者さんの権利と責務……………7
*鹿児島県身障者用駐車場利用証制度……………5	*お知らせ……………7
*外来診察表……………6	*医療機能情報提供について……………7
	*編集後記……………7

広報誌「かけはし」は、当院のホームページでもご覧になれます。

病院ボランティア募集

阿久根市民病院では、患者さんの生活の質の向上、地域の人々への病院理解、病院職員への啓蒙などを目的としてボランティアを募集しています。

活動内容

- 1 身の回りのお世話
花を生ける水を替える、善湯のみの洗浄、下膳、お茶くみ、食事介助、洗濯、買い物、洗髪、入浴介助、床頭台の清掃、ゴミ捨て
- 2 話し相手
筆談、手話、本を読む等
- 3 その他
院内の案内、散歩に連れて行く、ベッドの移動、荷物の搬送、清拭タオルのローリング、草刈、花壇の整備等

(応募お問い合わせ)
出水郡医師会立阿久根市民病院 総務課まで
TEL 73-13331
(内線 371・374)
※どうぞお気軽にお問い合わせください。

患者さんの権利と責務

～阿久根市民病院は患者さんの権利を尊重します～

1. だれでも良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 個人の尊厳は、医療行為のあらゆる場面において尊重されます。
3. 医学的な状態、診断、処置その他の個人情報保護されます。
4. 治療・検査の方法、薬の内容等について十分な情報と説明を受け、理解した後、同意・拒否を選択する権利があります。
5. 診療録等に記録された自己の診療内容について、本院の規則により、情報の提供を受ける権利があります。
6. 自らの健康に関する情報をできるだけ正確に医療提供者に伝える責務があります。
7. 病院の規則を守り、他の方の療養や職員の業務に支障を来さないように配慮する責務があります。
8. 他の医師や第三者の意見も聞き、納得して治療を受ける権利(セカンドオピニオン)があります。

お知らせ

意見箱について

当院では、総合受付、各病棟の患者食堂など院内8カ所に意見箱を設置しております。当院へのご意見・ご要望などをお寄せ下さい。なお、回答・検討・改善事項を各フロアの掲示板に掲載していますのでよろしくお願い致します。



医療機能情報提供について

当院の病院機能やサービスについて県に報告したデータをもとに鹿児島県ホームページにて公開されております。閲覧も可能となっております。また、同内容を1階医療情報センター内で自由に閲覧できるよう冊子を配置しております。

鹿児島県ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/>

編集後記

先日山登りに行ってきました。新緑の鮮やかさに清々しい気持ちで出発。こどもから学生、年配の方と、多くの方が登山を楽しんでおり、周りの颯爽とした姿に、自分の体力のなさを恥ずかしく思いながら、なんとか登頂してきました。後日、全身筋肉痛に悩まされましたが、飽きることなく次の機会を楽しみにしたいと思います。(本田)

自衛隊体験入隊研修を終えて

今回引率者という立場で、新入職員の方々とともに、薩摩川内市にある陸上自衛隊第八施設大隊が駐屯する川内駐屯地の体験入隊研修に参加させていただきまし
た。2泊3日の日程で行われた内
容を大まかに分けると、基本教
練・体力測定・ロープ訓練・徒歩
行進・自衛隊で実際に行われてい
る訓練・自衛隊の活動内容・救命
救急訓練でした。



研修の間は訓練中だけでなく、移動の際なども常に原則として単独での行動は禁止であり、必ず複

数人での行動となっていました。また何か失敗等があると、個人での責任ではなく全体責任としてペナルティーを受けました。時間に対しても厳しく何時までに食事をおえなければならぬなど、時間に対しても気を付けておかなければなりません。このような環境の中で徐々に全体にまとまりが生まれ、さらに一人一人に責任感が芽生えてきたのではないかと感じています。この研修で時間管理・相手を思いやる心など、社会人として当たり前のことが大切であることを改めて見直すことができました。



患者さんの治療にあたり、様々な部署や職種が形は違いますが関わっています。患者さんの治療を充実させるには、組織全体が一つのチームとして取り組んでいかなければなりません。自衛隊と病院とでは目的が違います。組織が一致団結しないといけないということには違いはありません。患者さん一人にたいして職員全員で治療にあたっている自覚を持って、質の高い医療の提供を目指していきたいと思えます。

(文責：鶴森)



循環器科とは

■循環器科とは

内科疾患の中でも心臓や血管の病気を治療する科になります。

心臓・血管の病気とは、

①虚血性心疾患：心筋梗塞や狭心症といった心臓の筋肉に栄養を送る大事な血管である冠動脈が閉塞したり、狭くなったりする病気

②弁膜症：心臓の中にある弁(扉のようなもの)がしっかりと閉じなくなったり、開かなくなったりする病気

③心筋症：心臓の筋肉自体に問題が起こり、心臓の動きが悪くなる病気

④不整脈：脈のリズムが乱れ、脈が速くなったり遅くなったりする病気

⑤心不全：右記の疾患を原因として心臓の機能が低下し、体の中に余分な水分が溜まり、息が苦しくなったり、顔や足がむくんだりする病気

⑥下肢閉塞性動脈硬化症：動脈硬化により足の動脈が狭くなると血の流れが悪くなる病気

⑦下肢深部静脈血栓症：足の静脈に血の塊が作られて詰まってし

まう病気に大別されます。症状はそれぞれの病気において異なりますが、胸痛や運動時の息切れ、動悸や倦怠感、下肢の腫脹や疼痛で来院されることが多いようです。

循環器科ではこれらの病気に対して内服・点滴治療やカテーテル・ペースメーカーを使った内科的な手術治療を行います。

また、病気の元となる高血圧症や糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病の治療も併せて行っています。

尚、外科手術を要する患者さんについては他院心臓血管外科に紹介しています。

■診療について

当院の循環器科医師は4名で診療に従事しています。外来は毎週月、火、水、金曜の午前中に行っています。外来は完全紹介・予約制となっていますが、緊急の患者さんについてはいつでも対応しています。尚、平成25年7月より循環器医師が増員となり、計5名での診療の予定です。
火、木曜日は心臓カテーテル検査を行っています。ペースメーカ

ー治療は水曜日の午後に行っています。

最近になり条件付きMRI対応型のペースメーカーが登場し、当院でもMRI対応型のペースメーカー移植術の件数が増えてきています。

■心臓カテーテル検査/治療について

心臓カテーテル検査とは心臓の筋肉に栄養を送る冠動脈にカテーテルという細い管を挿入して造影剤を流し込んで撮影し、冠動脈に狭いところや詰まっているところがないか調べる検査です。もし狭いところや詰まっているところがあれば、風船やステント(金属の筒)を用いたカテーテル治療を行います。

■平成24年の治療実績

昨年(平成24年)に実施された当科での心臓カテーテル検査は、638例(緊急症例58例)であり、うちカテーテル治療は249例でした。また、恒久ペースメーカー植え込み術は32例でした。

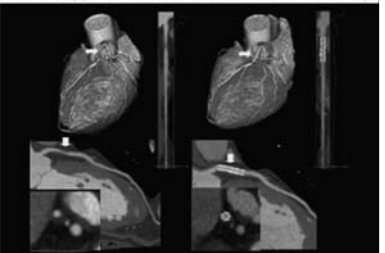
■冠動脈CTについて

当院では平成22年6月に64列CTが導入されました。これにより冠動脈CTが行えるようになり、入院を要する心臓カテーテル検査を行わずに、外来で冠動脈の病気を詳しく調べることができるようになりました。平成24年度には425件の冠動脈CT検査を行っています。

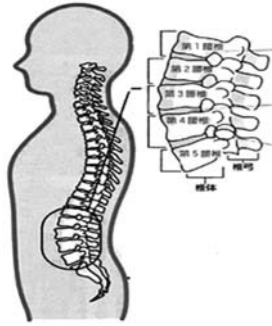
(文責：下野)



3mm: Cypher Stent 留置術後 FollowUp



2つに分けられる腰痛の原因
腰痛の原因は大きく2つに分けられます。



「椎間板」です。椎骨と椎骨の間を埋めているのが「椎間板」です。背骨(脊柱)は、頸(くび)から腰にかけて「椎骨(ついこつ)」と呼ばれる小さな骨が連なっています。そのうち5つが腰のあたり(「腰」)とされます。私達が2本足で立ち、歩くときの基点となつて上体を支えている腰椎には、かなりの負荷がかかっているのです。そして椎骨と椎骨の間を埋めているのが「椎間板」です。

リハビリの窓

腰痛について

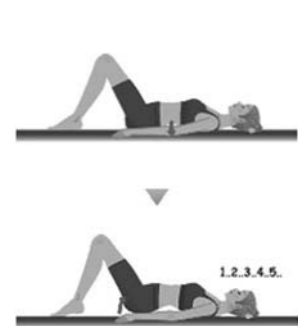
腰痛は、人が2本足で立つようになってから生じやすくなったと考えられており、人間の宿命とさえ言われています。全人口の2〜3人に1人は、一度は腰痛に悩むと言われていますが、多くの場合は一過性の腰痛です。このような腰痛を起こしやすい人には、働く姿勢にも関係があります。姿勢の異常や筋肉のバランス不良が多く見られることが指摘されています。

ひとつは腰椎を構成している椎骨や椎間板に明らかな障害が起きているため起こる腰痛です。このタイプの腰痛はエックス線検査などで、何らかの障害を発見することが多いです。一般的に重症であることが多いので、医療機関で専門的な治療を受けることが必要です。もうひとつはエックス線検査などを受けても、椎骨や椎間板には原因となる障害が見られないタイプで、圧倒的に多い腰痛です。ほとんどの場合が軽症なものです。腰痛は他の病気のシグナルとしての痛みを発している場合もありますので、最初の診断が大切です。



腰痛体操・ストレッチング

毎日の腰痛体操で腰をケアすれば、腰痛の軽減にも予防にも効果的です。腰痛の状態に合わせて、無理なくできる体操から始めましょう。
①腹筋強化運動(10回ずつ)

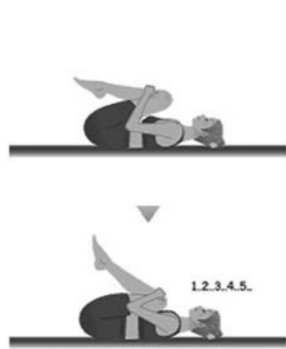


(1)まず仰向けになり軽く膝を曲げ、手を太ももの上に置きます。
(2)肩が床から10cm位離れるところまでゆっくり上体を起こし、この姿勢をそのまま5秒間保ちます。
(3)5秒間たったらはじめの姿勢に戻ります。



(1)まず始めに仰向けになって軽く膝を曲げ腕を体の横に置く姿勢をとってください。
(2)次に、背中と床の間を埋めるイメージで背中を床に押し付けてください。
(3)おしりをギュッとつぼめながら浮かせて5秒間止めます。
(4)5秒間たったらはじめの姿勢に戻ります。

(1)まず仰向けになり軽く膝を曲げ、手を太ももの上に置きます。
(2)肩が床から10cm位離れるところまでゆっくり上体を起こし、この姿勢をそのまま5秒間保ちます。
(3)5秒間たったらはじめの姿勢に戻ります。



(1)腰のストレッチング
(1)仰向けに床に横になり、上体の向きを変えずに、腰から下だけをひねります。
(2)左右、交互に行ってください。



(文責:野元)



糖尿病と薬物療法について

血糖値とインスリンの関係

食事をとると、食べ物の中に含まれている炭水化物(糖質)は消化されてブドウ糖になり吸収されるので、血糖値が上昇します。健康な人では血糖値が上がり始めると、すい臓からインスリンという血糖値を下げるホルモンが分泌されます。インスリンは、肝臓からのブドウ糖が放出されるのを抑え、肝臓や筋肉組織でのブドウ糖取り込みを高めることで、血糖値を下げます。

食事療法、運動療法、薬物療法について

糖尿病はインスリン依存型(1型)とインスリン非依存型(2型)に大別されます。糖尿病の95%は2型だと言われています。糖尿病の治療は食事療法と運動療法が基本となります。しかし、血糖コントロールが十分でない場合には、薬物療法と一緒に行われることになります。

糖尿病薬の種類と注意点

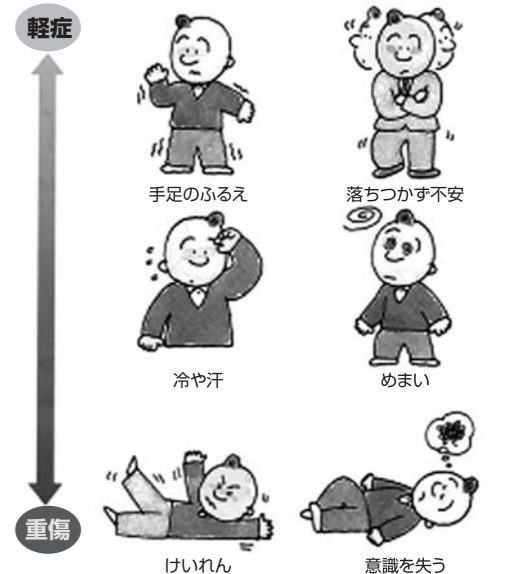
- ①食後過血糖改善剤:食後の高血糖を抑える薬です。決められた量を毎食直前にのみましましょう。おならの増加、下痢などの副作用には注意しましょう。
- ②インスリン分泌刺激剤:すい臓のインスリン分泌を促進させることで、血糖を下げる薬です。決められた量を、決まった時間にのみましましょう。低血糖には注意しましょう。
- ③インスリン抵抗性改善剤:筋肉、脂肪組織、肝臓などでのインスリンの働きをよくすることで、血糖を下げる薬です。決められた量を、決まった時間にのみましましょう。むくみなどの副作用には注意しましょう。
- ④DPP4阻害剤:インクレチンの分解を抑えることで、インスリンの分泌を促進させ、血糖を下げる薬です。決められた量を、決まった時間にのみましましょう。低血糖には注意しましょう。
- ⑤インスリン製剤:インスリンの種類により、作用時間が異なります。医師の指示を守って使用しましょう。低血糖には注意しましょう。

低血糖について

血液中の糖分が少なくなりすぎた状態で、手足のふるえ、落ちつかない、冷や汗、動悸、空腹感、めまい、話しにくい、混乱、集中できない、などの症状が起こります。ひどい場合はけいれんを起こしたり、意識を失うこともあるので低血糖には注意が必要です。

低血糖が起こったら

- ①食後過血糖改善剤を飲んでいるときは、ブドウ糖を10〜20gを口にして下さい。
- ②食後過血糖改善剤を飲んでいないときは、ブドウ糖10〜20gの他に、砂糖10〜20gやジュース(甘いもの)100mLでも問題ありません。
- ③低血糖症状をがまんしてはいけません。
- ④症状が治まらないときは、すぐにかかりつけの医師に相談しましょう。



低血糖の症状

(文責:蘭田)

外来診察表

診療科目	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	
循環器内科 (一般内科)	立石 繁宜 吉野 聡史 下野 洋和	福元 大地 下野 洋和	安崎 和博 福元 大地	検査日	立石 繁宜 吉野 聡史 安崎 和博	予約検査	
	(立石・吉野・下野)	(福元・下野)	(安崎・福元)	(大迫)	(立石・吉野・安崎)		
		[第2] (熊本中央病院)					
心臓血管外科	児玉 大介						
神経内科				新居 亮彦			
血液内科							
眼科	平瀬 純伸	平瀬 純伸	平瀬 純伸	手術日	平瀬 純伸	予約検査	
脳神経外科	手術日	平原 正志	平原 正志	平原 正志	検査日	予約検査	
整形外科	恒吉 康弘 川畑 直也 内山田 桜	川畑 直也 土持 亨 手術日	恒吉 康弘 内山田 桜 手術日	手術日	恒吉 康弘 川畑 直也 土持 亨	予約検査	
	加々良 一朗 大迫 洋一	手術日	加々良 一朗 大迫 洋一	加々良 一朗	加々良 一朗 大迫 洋一	予約検査	
		堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		
泌尿器科							
放射線科		堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信	堀之内 信		
耳鼻咽喉科 (15:30まで受付)		診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)			診察日 (鹿児島大学・耳鼻咽喉科医)		
消化器病 センター	消化器内科	紙屋 康之		紙屋 康之 銚之原 基	銚之原 基	予約検査	
	消化器外科	手術日	田辺 元 今村 博	手術日	今村 博 崎田 浩徳	予約検査	
	化学療法外来	(今村 博)	崎田 浩徳	(今村 博)	濱田 博隆	原口 尚士	
	緩和ケア外来		今村 博 (16:00~17:00)		保 清和 (15:00~17:00)		
	セカンドオピニオン外来		今村/崎田 (16:00~16:30)				
	胃カメラ 大腸カメラ	銚之原 基	紙屋/銚之原	熊本大学・ 消化器内科医	紙屋/銚之原 (大腸カメラ) 中村 直英 (クリニックなかむら)	紙屋 康之 (熊本大学・消化器内科医)	予約検査
	肝臓内科	馬場 芳郎 (鹿児島厚生連病院/肝臓内科部長)	第1・3金曜日診察(受付 13:30~16:30)		要予約/要紹介		
乳腺外来	吉中 平次 (鹿児島大学内分科/教授)	第4木曜日診察(受付 14:00~16:00)		要予約/要紹介			

※ただし急患はこの限りではありません。
 ※外来受付時間は、初診の方は8:30~11:00、再診の方が8:30~11:30です。
 ※一般内科は循環器内科と併用の診療となる為、待ち時間等時間が生じる場合がございます。
 ※現在は消化器病センターのみセカンドオピニオン外来を設置、他科については通常外来の時間帯に随時対応しています。

6,7月の出水郡医師会 日曜祭日当番医

変更になる場合がございますので、受診される前に医療機関にお問い合わせ下さい。



月日	出水市	阿久根市	長島町
6月 23日(日)	林泌尿器科クリニック TEL 64-8800 さくら通りクリニック TEL 62-2311	山田クリニック TEL 72-0420	平尾診療所 TEL 88-2595
30日(日)	友愛クリニック TEL 64-2101 わかずぎ波外科クリニック TEL 64-1313	北国医院 TEL 72-0016	飯尾医院 TEL 88-5040
7月 7日(日)	ふじだ泌尿器科クリニック TEL 63-7800 二宮医院 TEL 62-0167	阿久根眼科 TEL 72-0040	鷹巣診療所 TEL 86-0054
14日(日)	よう皮ふ科医院 TEL 63-1112 東医院 TEL 67-1861	林胃腸科外科 TEL 73-3639	長島クリニック TEL 88-6405
15日(月)	奥田蘇明会医院 TEL 82-3998 つかさとクリニック TEL 67-5560	植村整形外科 TEL 72-1041 脇本病院 TEL 75-2121	平尾診療所 TEL 88-2595
21日(日)	吉田耳鼻咽喉科医院 TEL 62-0170 高尾野診療所 TEL 82-0017	有村産婦人科内科 TEL 73-4180	飯尾医院 TEL 88-5040
28日(日)	楠元内科医院 TEL 62-8600 来仙医院 TEL 84-2005	上園医院 TEL 73-1055	鷹巣診療所 TEL 86-0054

鹿児島県身障者用駐車場利用証制度(パーキングパーミット制度)

本制度は、障害のある方や高齢の方、妊産婦の方など歩行が困難と認められる方に対して、県内共通の利用証を交付することで本当に必要な人のための駐車スペースの確保を図る制度です。

これに伴い、当院でも第1駐車場、玄関前駐車場に身障者用駐車場を設置しておりますが、「身障者用駐車場利用証」をお持ちでない方は駐車できないことになっております。また、駐車場の枠外に駐車される方がいらっしゃいますが、利用証をお持ちの方の駐車に妨げになりますので、本制度の主旨をご理解のうえ、御協力を御願いたします。

身障者用駐車場利用証

(緑色)

障害者、高齢者
難病の方
【有効期間：5年間】

(赤色)

車椅子常時利用者
【有効期間：5年間】

(オレンジ色)

一時的に歩行困難な方
【有効期間：1年未満】



車内のルームミラーにかけるなど、外側から見えやすいように表示して下さい。

※利用証の申請・交付はハートピアかごしま、地域振興局、県庁障害福祉課で行っております。

《申請受付時間 8:30~17:00》

- ハートピアかごしま
〒890-0021 鹿児島市小野1-1-1 ☎ 099-220-5165 Fax 099-220-5166
- 北薩地域振興局保健福祉環境部地域保健福祉課
〒895-0041 薩摩川内市隈之城町228-1 ☎ 0996-23-3166 Fax 0996-20-2127
- 県庁障害福祉課
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1 ☎ 099-286-2746 Fax 099-286-5558

※当院窓口では申請・交付は行っておりません。